



## 2020年12月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月12日

上場会社名 リョービ株式会社  
 コード番号 5851 URL <https://www.ryobi-group.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浦上 彰

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画本部副本部長  
 兼 財務部部长 (氏名) 有廣 弘

TEL 03-3501-0511

定時株主総会開催予定日 2021年3月26日 有価証券報告書提出予定日 2021年3月26日

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年12月期の連結業績(2020年1月1日～2020年12月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期	170,973	22.5	1,789		35		697	
2019年12月期	220,519		8,495		8,734		4,913	

(注) 包括利益 2020年12月期 2,451百万円 ( %) 2019年12月期 5,700百万円 ( %)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利 益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年12月期	21.54		0.6	0.0	1.0
2019年12月期	151.79		4.1	3.3	3.9

(参考) 持分法投資損益 2020年12月期 71百万円 2019年12月期 103百万円

当社は2018年12月期より決算期を3月31日から12月31日に変更しております。これに伴い、2019年12月期と、比較対象となる2018年12月期の期間が異なるため、2019年12月期の対前期増減率については記載していません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期	258,660	125,930	45.3	3,619.16
2019年12月期	263,179	129,575	45.8	3,723.34

(参考) 自己資本 2020年12月期 117,147百万円 2019年12月期 120,520百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年12月期	11,795	17,567	9,718	25,405
2019年12月期	30,326	26,278	2,268	21,356

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年12月期		35.00		35.00	70.00	2,265	46.1	1.9
2020年12月期		0.00		0.00	0.00			
2021年12月期(予想)		10.00		25.00	35.00		26.3	

### 3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	93,500	20.3	500		500		300		9.27
通期	198,000	15.8	5,500		5,500		4,300		132.84

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期	32,646,143 株	2019年12月期	32,646,143 株
期末自己株式数	2020年12月期	277,298 株	2019年12月期	277,173 株
期中平均株式数	2020年12月期	32,368,933 株	2019年12月期	32,369,014 株

(参考)個別業績の概要

2020年12月期の個別業績(2020年1月1日～2020年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期	76,836	22.1	4,522		851	78.7	741	81.4
2019年12月期	98,582		67		3,994		3,975	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期	22.91	
2019年12月期	122.83	

当社は2018年12月期より決算期を3月31日から12月31日に変更しております。これに伴い、2019年12月期と、比較対象となる2018年12月期の期間が異なるため、2019年12月期の対前期増減率については記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期	163,394	74,356	45.5	2,297.15
2019年12月期	160,338	75,261	46.9	2,325.11

(参考) 自己資本 2020年12月期 74,356百万円 2019年12月期 75,261百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)4ページ「次期(2021年12月期)の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 経営成績に関する分析 .....	2
(2) 財政状態に関する分析 .....	5
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	6
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	6
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	7
(1) 連結貸借対照表 .....	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	9
連結損益計算書 .....	9
連結包括利益計算書 .....	10
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	14
(継続企業の前提に関する注記) .....	14
(セグメント情報等) .....	14
(1株当たり情報) .....	17
(重要な後発事象) .....	17
4. 個別財務諸表及び主な注記 .....	18
(1) 貸借対照表 .....	18
(2) 損益計算書 .....	20
(3) 株主資本等変動計算書 .....	21

(補足資料) 2020年12月期決算補足資料

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 経営成績に関する分析

## ①当連結会計年度（2020年12月期）の経営成績

当連結会計年度の日本経済は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大の影響により、経済活動の停滞に伴う内需の減少や輸出鈍化により大幅なマイナス成長となりました。7月以降は個人消費や輸出が増加に転じるなど持ち直しの動きがみられましたが、年末にかけて新型コロナウイルス感染症の第3波が拡大し、景況感が急速に悪化しました。

海外においても新型コロナウイルス感染症の影響により、世界経済が停滞しましたが、経済活動の再開が段階的に進められる中で持ち直しの動きがみられました。特に早期に感染を抑制した中国では緩やかな回復傾向が続きました。一方で、米国、欧州では都市封鎖など活動制限を伴う封じ込め政策が経済や貿易を縮小させ、さらに感染症の再拡大や米国の大統領選など、不透明な状況が続きました。

このような情勢のもとで、当社グループでは感染症予防策を講じながら、製品の供給体制の維持に努め、生産性向上や業務の効率化などの諸施策を実施しました。また、需要の縮小への対応として固定費の圧縮や原価低減を推進しました。

その結果、当連結会計年度の業績は前連結会計年度に比べて減収、減益となりました。国内外の新車需要落ち込みに伴う自動車メーカー各社の減産によって、基幹事業であるダイカスト事業の販売が減少したことが主な要因です。

## &lt;連結業績&gt;

(単位：百万円)

	2019年12月期実績	2020年12月期実績	増減
売上高	220,519	170,973	△49,546 ( △22.5%)
営業利益又は 営業損失 (△)	8,495 ( 3.9%)	△1,789 ( △1.0%)	△10,284 ( - )
経常利益又は 経常損失 (△)	8,734 ( 4.0%)	△35 ( △0.0%)	△8,769 ( - )
親会社株主に帰属する 当期純利益又は 親会社株主に帰属する 当期純損失 (△)	4,913 ( 2.2%)	△697 ( △0.4%)	△5,610 ( - )

( ) 内は売上高利益率、ただし増減欄は増減率

## ②事業別の状況

ダイカスト事業は、前連結会計年度と比べて減収、減益となりました。新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響によって、主要な顧客である自動車メーカーや自動車部品メーカー向けの販売量が減少したため、売上高は国内、海外ともに減少しました。海外は、米国、英国、タイの各拠点で減収となりましたが、中国では増収となりました。利益については、減収による影響を原価低減や生産性向上で補うことができず、減益となりました。

住建機器事業は、前連結会計年度と比べて減収、増益となりました。売上高については、国内、海外ともに減少しました。国内では主にオフィスビル向けドアクローザの販売が減少しました。利益については、原価低減や経費削減により増益となりました。

印刷機器事業は、前連結会計年度と比べて減収、減益となりました。売上高については、国内、海外ともに減少しました。国内では先行きに対する不透明感などから設備投資マインドが低下し、主にA1サイズ枚葉オフセット印刷機の分野で市場規模の縮小が続きました。海外では主に北米、欧州向けの輸出が減少しました。利益については、原価低減や生産性向上に努めたものの、減収の影響、価格競争激化の影響により減益となりました。

## &lt;セグメント別売上高&gt;

(単位：百万円)

	2019年12月期実績	2020年12月期実績	増減
ダイカスト	185,938 ( 84.3%)	145,869 ( 85.3%)	△40,068 ( △21.5%)
住建機器	10,712 ( 4.9%)	9,406 ( 5.5%)	△1,305 ( △12.2%)
印刷機器	23,661 ( 10.7%)	15,513 ( 9.1%)	△8,148 ( △34.4%)

( ) 内は構成比率、ただし増減欄は増減率

## &lt;セグメント別営業利益又はセグメント別営業損失&gt;

(単位：百万円)

	2019年12月期実績	2020年12月期実績	増減
ダイカスト	7,659 ( 4.1%)	△1,612 ( △1.1%)	△9,272 ( - )
住建機器	697 ( 6.5%)	799 ( 8.5%)	102 ( 14.7%)
印刷機器	144 ( 0.6%)	△944 ( △6.1%)	△1,089 ( - )

( ) 内は売上高利益率、ただし増減欄は増減率

## ③次期（2021年12月期）の見通し

今後の日本経済は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の第3波の影響が懸念されますが、緊急事態宣言による効果やワクチン接種の開始により収束に向かい、緩やかに景気回復するものと期待されます。海外においても、欧米を中心に新型コロナウイルス感染症の再拡大により経済活動が停滞しておりますが、2021年後半に向けて緩やかに回復していくことが期待されます。一方で、米中の通商問題を巡る動向、中東地域を巡る情勢等の影響が懸念されます。

このような情勢のもとで、現時点における2021年12月期の通期連結業績は、当連結会計年度と比べて増収、増益を見込んでおります。

なお、想定為替レートにつきましては、米ドル105円、英ポンド135円、中国元15.5円、タイバツ3.4円を前提としております。

## &lt;連結業績&gt;

(単位：百万円)

	2020年12月期実績	2021年12月期予想	増減
売上高	170,973	198,000	27,026 ( 15.8%)
営業利益又は 営業損失 (△)	△1,789 ( △1.0%)	5,500 ( 2.8%)	7,289 ( - )
経常利益又は 経常損失 (△)	△35 ( △0.0%)	5,500 ( 2.8%)	5,535 ( - )
親会社株主に帰属する 当期純利益又は 親会社株主に帰属する 当期純損失 (△)	△697 ( △0.4%)	4,300 ( 2.2%)	4,997 ( - )

( ) 内は売上高利益率、ただし増減欄は増減率

セグメント別の次期通期連結業績の見通しにつきましては、次の通りとなります。

ダイカスト事業は、国内、海外ともに増収を見込んでいます。当連結会計年度の上半期においては新型コロナウイルス感染症による影響を受けて、前連結会計年度と比べ大幅に受注が減少しましたが、下半期以降は回復傾向となり、今後も緩やかに回復すると見込んでいます。利益については、原材料であるアルミ価格の上昇や半導体不足による自動車生産への影響等の懸念はありますが、増収による増益を見込んでいます。

住建機器事業の売上高は、国内、海外ともに、ほぼ横ばいの見込みです。利益については、国内の設備投資による減価償却費の増加や中国での製造コスト上昇などの影響で売上高原価率が上昇するため、減益を見込んでいます。

印刷機器事業は、増収の見込みです。国内は当連結会計年度並み、海外は中国などへの輸出が増加する見込みですが、新型コロナ感染症の拡大前と比べると低い水準にとどまる見込みです。利益については、増収の影響により当連結会計年度よりは改善する見込みですが、赤字を見込んでいます。

## &lt;セグメント別売上高&gt;

(単位：百万円)

	2020年12月期実績	2021年12月期予想	増減
ダイカスト	145,869 ( 85.3%)	170,600 ( 86.2%)	24,730 ( 17.0%)
住建機器	9,406 ( 5.5%)	9,400 ( 4.7%)	△6 ( △0.1%)
印刷機器	15,513 ( 9.1%)	18,000 ( 9.1%)	2,486 ( 16.0%)

( ) 内は構成比率、ただし増減欄は増減率

## &lt;セグメント別営業利益又はセグメント別営業損失&gt;

(単位：百万円)

	2020年12月期実績	2021年12月期予想	増減
ダイカスト	△1,612 ( △1.1%)	5,700 ( 3.3%)	7,312 ( - )
住建機器	799 ( 8.5%)	400 ( 4.3%)	△399 ( △50.0%)
印刷機器	△944 ( △6.1%)	△600 ( △3.3%)	344 ( - )

( ) 内は売上高利益率、ただし増減欄は増減率

## (2) 財政状態に関する分析

## ①資産、負債、純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ45億19百万円減少し、2,586億60百万円となりました。減少は主に投資有価証券38億20百万円、たな卸資産37億65百万円、有形固定資産26億48百万円、受取手形及び売掛金10億39百万円等によるものです。その一方で、増加は現金及び預金40億47百万円等がありました。

負債は、前連結会計年度末に比べ8億74百万円減少し、1,327億30百万円となりました。減少は主に支払手形及び買掛金65億58百万円、その他流動負債37億88百万円等によるものです。その一方で、増加は長・短借入金128億67百万円等がありました。受取手形割引高及びリース債務を除いた有利子負債残高は、724億75百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ36億45百万円減少し、1,259億30百万円となりました。減少は主に利益剰余金18億30百万円、為替換算調整勘定11億87百万円等によるものです。純資産から非支配株主持分を差し引いた自己資本は、前連結会計年度末に比べ33億72百万円減少し、1,171億47百万円となりました。その結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.5ポイント減少し、45.3%となりました。

(単位：百万円)

	2019年12月期末	2020年12月期末	増 減
総資産	263,179	258,660	△4,519 ( △1.7%)
自己資本	120,520 ( 45.8%)	117,147 ( 45.3%)	△3,372 ( △2.8%)
有利子負債	61,908 ( 23.5%)	72,475 ( 28.0%)	10,567 ( 17.1%)

( ) 内は対資産比率、ただし増減欄は増減率

## ②連結キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ40億48百万円増加し、254億5百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、117億95百万円の資金増加となりました。資金増加は主に減価償却費164億2百万円、たな卸資産の減少33億82百万円等によるものです。その一方で、資金減少は仕入債務の減少64億77百万円、税金等調整前当期純損失15億1百万円等がありました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、175億67百万円の資金減少となりました。資金減少は主に有形固定資産の取得による支出202億91百万円等によるものです。その一方で、資金増加は関係会社株式の売却による収入26億30百万円等がありました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、97億18百万円の資金増加となりました。資金増加は主に長・短借入金の増加133億79百万円等によるものです。その一方で、資金減少は社債の償還による支出23億円、配当金の支払11億35百万円等がありました。

(単位：百万円)

	2019年12月期実績	2020年12月期実績	増 減
営業活動による キャッシュ・フロー	30,326	11,795	△18,531
投資活動による キャッシュ・フロー	△26,278	△17,567	8,710
財務活動による キャッシュ・フロー	△2,268	9,718	11,986

なお、キャッシュ・フロー指標のトレンドは以下のとおりです。

	2019年12月期実績	2020年12月期実績
自己資本比率	45.8%	45.3%
時価ベースの自己資本比率	24.0%	15.6%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	2.0年	6.1年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	29.8倍	12.3倍

(注) 自己資本比率：(自己資本) ÷ (総資産)

時価ベースの自己資本比率：(株式時価総額) ÷ (総資産)

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：(有利子負債) ÷ (営業キャッシュ・フロー)

インタレスト・カバレッジ・レシオ：(営業キャッシュ・フロー) ÷ (利払い)

1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。
2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しています。
3. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている負債を対象としています。(受取手形割引高及びリース債務を除く)
4. 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しています。
5. 利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しています。

### (3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、中長期的に連結業績の向上を図り、成長投資と株主の皆様への安定した利益還元の維持を基本にしております。内部留保資金につきましては、経営環境の変化に対応した生産・販売体制の強化、成長のための設備投資、新技術・新商品の開発、合理化などに活用し、中長期的な競争力強化と収益力の向上をはかっています。

2020年12月期の配当につきましては、当期の業績が大幅に悪化したことなどにより、誠に遺憾ではございますが2020年11月6日に公表のとおり無配とさせていただきます。

2021年12月期の配当につきましては、黒字化する見込みであることから、1株当たり年間配当金35円(中間配当金10円、期末配当金25円)とさせていただきます。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針です。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針です。



3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	22,518	26,566
受取手形及び売掛金	41,197	40,157
有価証券	768	759
商品及び製品	17,006	15,353
仕掛品	13,853	12,320
原材料及び貯蔵品	14,294	13,714
その他	2,951	3,379
貸倒引当金	△47	△32
流動資産合計	112,543	112,218
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	33,375	32,741
機械装置及び運搬具（純額）	52,112	50,334
土地	17,850	15,964
建設仮勘定	12,692	14,323
その他（純額）	5,576	5,595
有形固定資産合計	121,607	118,959
無形固定資産		
その他	3,716	3,482
無形固定資産合計	3,716	3,482
投資その他の資産		
投資有価証券	18,217	14,396
退職給付に係る資産	3,736	4,478
繰延税金資産	1,781	2,967
その他	1,608	2,212
貸倒引当金	△62	△63
投資その他の資産合計	25,280	23,991
固定資産合計	150,604	146,432
繰延資産		
社債発行費	31	8
繰延資産合計	31	8
資産合計	263,179	258,660

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35,673	29,115
短期借入金	23,427	25,595
1年内償還予定の社債	2,300	4,600
1年内返済予定の長期借入金	6,788	7,110
未払法人税等	804	476
賞与引当金	576	390
役員賞与引当金	12	—
その他	20,390	16,601
流動負債合計	89,972	83,890
固定負債		
社債	6,100	1,500
長期借入金	23,292	33,670
繰延税金負債	2,790	2,085
再評価に係る繰延税金負債	510	510
退職給付に係る負債	8,032	8,055
その他	2,906	3,017
固定負債合計	43,631	48,839
負債合計	133,604	132,730
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	18,472	18,472
資本剰余金	21,854	21,861
利益剰余金	78,139	76,309
自己株式	△346	△346
株主資本合計	118,120	116,295
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,443	4,733
土地再評価差額金	809	810
為替換算調整勘定	△2,626	△3,814
退職給付に係る調整累計額	△1,226	△877
その他の包括利益累計額合計	2,400	852
非支配株主持分	9,054	8,782
純資産合計	129,575	125,930
負債純資産合計	263,179	258,660

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
売上高	220,519	170,973
売上原価	190,305	153,882
売上総利益	30,214	17,090
販売費及び一般管理費	21,719	18,879
営業利益又は営業損失(△)	8,495	△1,789
営業外収益		
受取利息	93	104
受取配当金	410	339
受取賃貸料	302	198
保険配当金	133	128
持分法による投資利益	103	71
商標権使用料	243	247
助成金収入	—	1,451
その他	446	624
営業外収益合計	1,732	3,166
営業外費用		
支払利息	1,036	967
たな卸資産廃棄損	43	68
為替差損	195	225
減価償却費	42	29
その他	176	121
営業外費用合計	1,493	1,412
経常利益又は経常損失(△)	8,734	△35
特別利益		
固定資産処分益	57	23
投資有価証券売却益	44	—
特別利益合計	101	23
特別損失		
固定資産処分損	163	97
減損損失	639	1,228
投資有価証券評価損	15	85
投資有価証券売却損	—	0
関係会社株式売却損	—	78
特別損失合計	818	1,490
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	8,017	△1,501
法人税、住民税及び事業税	1,070	1,080
法人税等調整額	1,746	△1,758
法人税等合計	2,817	△678
当期純利益又は当期純損失(△)	5,200	△823
非支配株主に帰属する当期純利益又は 非支配株主に帰属する当期純損失(△)	287	△126
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)	4,913	△697

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	5,200	△823
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	337	△763
土地再評価差額金	△0	0
為替換算調整勘定	△1,009	△1,238
退職給付に係る調整額	1,258	350
持分法適用会社に対する持分相当額	△86	23
その他の包括利益合計	500	△1,627
包括利益	5,700	△2,451
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	5,386	△2,245
非支配株主に係る包括利益	314	△205

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	18,472	21,820	74,831	△346	114,777
会計方針の変更による 累積的影響額			660		660
会計方針の変更を反映した 当期首残高	18,472	21,820	75,491	△346	115,438
当期変動額					
剰余金の配当			△2,265		△2,265
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社株 主に帰属する当期純損失 (△)			4,913		4,913
自己株式の取得				△0	△0
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動		34			34
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	34	2,647	△0	2,682
当期末残高	18,472	21,854	78,139	△346	118,120

	その他の包括利益累計額					非支配株主 持分	純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	土地再評価 差額金	為替換算調 整勘定	退職給付に係 る調整累計額	その他の包 括利益累計 額合計		
当期首残高	5,127	808	△1,530	△2,478	1,927	8,816	125,521
会計方針の変更による 累積的影響額							660
会計方針の変更を反映した 当期首残高	5,127	808	△1,530	△2,478	1,927	8,816	126,182
当期変動額							
剰余金の配当							△2,265
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社株 主に帰属する当期純損失 (△)							4,913
自己株式の取得							△0
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動							34
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	315	0	△1,096	1,252	472	238	711
当期変動額合計	315	0	△1,096	1,252	472	238	3,393
当期末残高	5,443	809	△2,626	△1,226	2,400	9,054	129,575

当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	18,472	21,854	78,139	△346	118,120
当期変動額					
剰余金の配当			△1,132		△1,132
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社株 主に帰属する当期純損失 (△)			△697		△697
自己株式の取得				△0	△0
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動		6			6
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	6	△1,830	△0	△1,824
当期末残高	18,472	21,861	76,309	△346	116,295

	その他の包括利益累計額					非支配株主 持分	純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	土地再評価 差額金	為替換算調 整勘定	退職給付に係 る調整累計額	その他の包 括利益累計 額合計		
当期首残高	5,443	809	△2,626	△1,226	2,400	9,054	129,575
当期変動額							
剰余金の配当							△1,132
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社株 主に帰属する当期純損失 (△)							△697
自己株式の取得							△0
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動							6
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	△710	0	△1,187	348	△1,548	△272	△1,821
当期変動額合計	△710	0	△1,187	348	△1,548	△272	△3,645
当期末残高	4,733	810	△3,814	△877	852	8,782	125,930

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失 (△)	8,017	△1,501
減価償却費	15,370	16,402
減損損失	639	1,228
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△214	△14
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△186	△185
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△221	131
受取利息及び受取配当金	△503	△443
支払利息	1,036	967
助成金収入	—	△1,451
持分法による投資損益 (△は益)	△103	△71
固定資産処分損益 (△は益)	106	75
投資有価証券売却損益 (△は益)	△44	0
投資有価証券評価損益 (△は益)	15	85
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	78
売上債権の増減額 (△は増加)	16,210	819
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,661	3,382
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	514	△524
仕入債務の増減額 (△は減少)	△9,477	△6,477
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△803	72
その他	△375	△213
小計	31,641	12,360
利息及び配当金の受取額	539	463
利息の支払額	△1,018	△958
助成金の受取額	—	1,267
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△835	△1,338
営業活動によるキャッシュ・フロー	30,326	11,795
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△24,586	△20,291
有形固定資産の売却による収入	214	1,148
有価証券の取得による支出	△1,340	△1,330
有価証券の売却による収入	1,340	1,340
投資有価証券の取得による支出	△44	△32
投資有価証券の売却による収入	73	15
関係会社株式の売却による収入	—	2,630
事業譲受による支出	△1,192	—
定期預金の預入による支出	△2,404	△2,404
定期預金の払戻による収入	2,404	2,404
その他	△742	△1,049
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26,278	△17,567
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,211	2,315
長期借入れによる収入	8,819	18,670
長期借入金の返済による支出	△7,424	△7,606
社債の償還による支出	—	△2,300
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△2,265	△1,135
その他	△184	△225
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,268	9,718
現金及び現金同等物に係る換算差額	△54	103
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,724	4,048
現金及び現金同等物の期首残高	19,632	21,356
現金及び現金同等物の期末残高	21,356	25,405

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報等)

## a. セグメント情報

## 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び評価をするために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、製品を基礎とした製品別のセグメントから構成されており、「ダイカスト」、「住建機器」及び「印刷機器」の3つを報告セグメントとしています。

「ダイカスト」は、自動車等の部品として使用されるダイカスト製品、アルミニウム鋳物を取り扱っています。

「住建機器」は、ドアクローザ等を取り扱っています。

「印刷機器」は、オフセット印刷機、印刷周辺機器等を取り扱っています。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債、その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの損益は、営業利益又は営業損失です。セグメント間の内部売上高又は振替高は、第三者間取引価格に基づいています。

## 3. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2019年1月1日 至 2019年12月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	ダイカスト	住建機器	印刷機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	185,938	10,712	23,661	220,312	207	220,519	—	220,519
セグメント間の内部 売上高又は振替高	122	—	—	122	55	177	(177)	—
計	186,060	10,712	23,661	220,434	263	220,697	(177)	220,519
セグメント利益 又は損失 (△)	7,659	697	144	8,501	△5	8,495	(0)	8,495
セグメント資産	202,898	10,292	23,017	236,207	1,627	237,835	25,344	263,179
その他の項目								
減価償却費	14,871	175	307	15,354	16	15,370	—	15,370
持分法適用会社への 投資額	—	1,994	—	1,994	—	1,994	2,702	4,696
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	24,322	363	137	24,824	14	24,839	—	24,839

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業及びゴルフ場の経営を含んでいます。

2. 調整額は、以下のとおりです。

(1) セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去等によるものです。

(2) セグメント資産の調整額は、全社資産及びセグメント間取引消去等によるものです。

3. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益又は営業損失と一致しています。



当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	ダイカスト	住建機器	印刷機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	145,869	9,406	15,513	170,789	183	170,973	—	170,973
セグメント間の内部 売上高又は振替高	53	—	—	53	33	87	(87)	—
計	145,922	9,406	15,513	170,843	217	171,060	(87)	170,973
セグメント利益 又は損失 (△)	△1,612	799	△944	△1,757	△31	△1,789	0	△1,789
セグメント資産	202,516	9,931	19,996	232,444	303	232,748	25,911	258,660
その他の項目								
減価償却費	15,919	187	280	16,386	15	16,402	—	16,402
持分法適用会社への 投資額	—	2,039	—	2,039	—	2,039	—	2,039
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	16,687	470	217	17,375	17	17,392	—	17,392

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業及びゴルフ場の経営を含んでいます。

2. 調整額は、以下のとおりです。

(1) セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去等によるものです。

(2) セグメント資産の調整額は、全社資産及びセグメント間取引消去等によるものです。

3. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益又は営業損失と一致しています。

b. 関連情報

前連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の記載をしているため、記載を省略しています。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	米国	中国	その他の地域	合計
116,571	29,852	34,301	39,794	220,519

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	米国	メキシコ	中国	その他の地域	合計
56,694	12,174	11,257	29,574	11,906	121,607

当連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の記載をしているため、記載を省略しています。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	米国	中国	その他の地域	合計
91,088	17,242	34,264	28,377	170,973

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	米国	メキシコ	中国	その他の地域	合計
54,151	13,001	9,770	29,688	12,347	118,959

c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位：百万円)

	ダイカスト	住建機器	印刷機器	その他	全社・消去	合計
減損損失	—	—	—	—	639	639

当連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位：百万円)

	ダイカスト	住建機器	印刷機器	その他	全社・消去	合計
減損損失	—	—	—	1,107	121	1,228

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
1株当たり純資産額	3,723円34銭	3,619円16銭
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	151円79銭	△21円54銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	—

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。  
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△) (百万円)	4,913	△697
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益又は普通株主に係る親会社株主に 帰属する当期純損失(△)(百万円)	4,913	△697
普通株式の期中平均株式数(千株)	32,369	32,368

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年12月31日)	当事業年度 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	6,680	10,063
受取手形	809	499
電子記録債権	2,041	2,091
売掛金	17,134	18,438
有価証券	650	650
商品及び製品	6,052	5,830
仕掛品	7,527	5,993
原材料及び貯蔵品	1,919	2,076
未収入金	5,386	4,563
短期貸付金	3,890	7,050
その他	197	181
貸倒引当金	—	△0
<b>流動資産合計</b>	<b>52,290</b>	<b>57,438</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物	10,544	10,332
構築物	679	665
機械及び装置	7,084	7,391
車両運搬具	76	54
工具、器具及び備品	2,994	2,964
土地	13,331	12,121
建設仮勘定	6,330	5,465
その他	7	4
<b>有形固定資産合計</b>	<b>41,048</b>	<b>38,999</b>
<b>無形固定資産</b>		
ソフトウェア	723	2,192
その他	1,700	48
<b>無形固定資産合計</b>	<b>2,423</b>	<b>2,241</b>
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	11,429	10,636
関係会社株式	20,211	19,462
関係会社出資金	26,778	29,041
その他	6,187	6,508
貸倒引当金	△62	△941
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>64,544</b>	<b>64,707</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>108,016</b>	<b>105,947</b>
<b>繰延資産</b>		
社債発行費	31	8
<b>繰延資産合計</b>	<b>31</b>	<b>8</b>
<b>資産合計</b>	<b>160,338</b>	<b>163,394</b>

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年12月31日)	当事業年度 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
電子記録債務	9,799	7,953
買掛金	13,995	11,881
短期借入金	19,790	22,190
1年内償還予定の社債	2,300	4,600
1年内返済予定の長期借入金	3,300	1,855
未払金	5,846	3,735
未払費用	925	862
未払法人税等	107	42
賞与引当金	308	198
役員賞与引当金	12	—
従業員預り金	1,606	1,649
設備関係電子記録債務	1,247	592
その他	440	321
流動負債合計	59,679	55,883
固定負債		
社債	6,100	1,500
長期借入金	12,300	25,616
退職給付引当金	5,633	5,719
繰延税金負債	1,310	281
その他	52	38
固定負債合計	25,397	33,155
負債合計	85,076	89,038
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	18,472	18,472
資本剰余金		
資本準備金	11,617	11,617
その他資本剰余金	10,052	10,052
資本剰余金合計	21,669	21,669
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	30,518	30,126
利益剰余金合計	30,518	30,126
自己株式	△346	△346
株主資本合計	70,313	69,922
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,947	4,433
評価・換算差額等合計	4,947	4,433
純資産合計	75,261	74,356
負債純資産合計	160,338	163,394

## (2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
売上高	98,582	76,836
売上原価	85,222	69,701
売上総利益	13,359	7,134
販売費及び一般管理費	13,291	11,657
営業利益又は営業損失(△)	67	△4,522
営業外収益		
受取利息	30	62
受取配当金	2,932	4,176
受取賃貸料	590	481
業務受託料	322	299
その他	649	1,253
営業外収益合計	4,524	6,273
営業外費用		
支払利息	278	318
減価償却費	174	188
たな卸資産廃棄損	23	34
為替差損	25	257
その他	96	101
営業外費用合計	597	900
経常利益	3,994	851
特別利益		
固定資産処分益	2	2
投資有価証券売却益	44	—
関係会社株式売却益	—	308
抱合せ株式消滅差益	644	—
債務保証損失引当金戻入額	136	—
特別利益合計	828	311
特別損失		
固定資産処分損	88	8
減損損失	639	121
投資有価証券評価損	15	50
関係会社株式評価損	—	106
ゴルフ会員権評価損	—	55
貸倒引当金繰入額	—	878
特別損失合計	742	1,221
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	4,080	△58
法人税、住民税及び事業税	△28	6
法人税等調整額	133	△806
法人税等合計	104	△799
当期純利益	3,975	741

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
					特別償却準備金	繰越利益剰余金			
当期首残高	18,472	11,617	10,052	21,669	0	28,807	28,808	△346	68,604
当期変動額									
特別償却準備金の取崩					△0	0	-		-
剰余金の配当						△2,265	△2,265		△2,265
当期純利益						3,975	3,975		3,975
自己株式の取得								△0	△0
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)									
当期変動額合計	-	-	-	-	△0	1,710	1,710	△0	1,709
当期末残高	18,472	11,617	10,052	21,669	-	30,518	30,518	△346	70,313

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	4,680	4,680	73,284
当期変動額			
特別償却準備金の取崩			-
剰余金の配当			△2,265
当期純利益			3,975
自己株式の取得			△0
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	267	267	267
当期変動額合計	267	267	1,977
当期末残高	4,947	4,947	75,261

当事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本							株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	18,472	11,617	10,052	21,669	30,518	30,518	△346	70,313
当期変動額								
剰余金の配当					△1,132	△1,132		△1,132
当期純利益					741	741		741
自己株式の取得							△0	△0
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	△391	△391	△0	△391
当期末残高	18,472	11,617	10,052	21,669	30,126	30,126	△346	69,922

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	4,947	4,947	75,261
当期変動額			
剰余金の配当			△1,132
当期純利益			741
自己株式の取得			△0
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	△513	△513	△513
当期変動額合計	△513	△513	△905
当期末残高	4,433	4,433	74,356



# 2020年12月期 決算補足資料

2021年2月12日  
リョービ株式会社

(連結)

(単位:百万円、%)

	'18/3	'18/12	'19/12	'20/12	'21/12(予想)	
					第2四累計	
売上高	247,192	216,187	220,519	170,973	198,000	93,500
営業利益	13,212 5.3	13,579 6.3	8,495 3.9	-1,789 -1.0	5,500 2.8	500 0.5
経常利益	13,030 5.3	13,965 6.5	8,734 4.0	-35 -0.0	5,500 2.8	500 0.5
親会社株主に 帰属する当期純利益	7,844 3.2	8,588 4.0	4,913 2.2	-697 -0.4	4,300 2.2	300 0.3

※2018年3月期の期首に株式併合が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算出しています。

1株当たり当期純利益	242.35円	265.32円	151.79円	-21.54円	132.84円	9.27円
自己資本当期純利益率	7.0%	7.4%	4.1%	-0.6%	—	—
総資産経常利益率	4.9%	5.2%	3.3%	-0.0%	—	—

## セグメント別売上高

	構成比		構成比		構成比		構成比		構成比			
ダイカスト	196,377	79.4	188,403	87.1	185,938	84.3	145,869	85.3	170,600	86.2	81,000	86.6
住建機器	23,113	9.4	7,885	3.6	10,712	4.9	9,406	5.5	9,400	4.7	4,500	4.8
印刷機器	27,473	11.1	19,704	9.1	23,661	10.7	15,513	9.1	18,000	9.1	8,000	8.6
国内	127,131	51.4	97,746	45.2	116,571	52.9	91,088	53.3	106,000	53.5	49,800	53.3
海外	120,061	48.6	118,440	54.8	103,948	47.1	79,884	46.7	92,000	46.5	43,700	46.7

## セグメント別営業利益

	利益率		利益率		利益率		利益率		利益率			
ダイカスト	10,561	5.4	12,580	6.7	7,659	4.1	-1,612	-1.1	5,700	3.3	1,000	1.2
住建機器	1,466	6.3	372	4.7	697	6.5	799	8.5	400	4.3	200	4.4
印刷機器	1,177	4.3	603	3.1	144	0.6	-944	-6.1	-600	-3.3	-700	-8.8

	比率		比率		比率		比率	
総資産	272,743		268,982		263,179		258,660	
自己資本	116,050	42.5	116,705	43.4	120,520	45.8	117,147	45.3
利益剰余金	68,509	25.1	74,831	27.8	78,139	29.7	76,309	29.5
有利子負債	70,331	25.8	61,912	23.0	61,908	23.5	72,475	28.0

設備投資	18,841	19,987	24,839	17,392	17,500	—
減価償却費	16,010	12,531	15,370	16,402	17,000	—

営業キャッシュ・フロー	23,558	24,664	30,326	11,795	—	—
投資キャッシュ・フロー	-11,427	-17,547	-26,278	-17,567	—	—
財務キャッシュ・フロー	-6,496	-9,139	-2,268	9,718	—	—

(単位:人)

期末人員	7,708	7,819	7,683	7,396	—	—
------	-------	-------	-------	-------	---	---

('21/12期 想定為替レート)

米ドル	105円	英ポンド	135円
中国元	15.5円	タイバーツ	3.4円